

第24回日本レーザー医学会総会



会長 :朝日大学附属村上記念病院・院長 井田和徳 先生

レーザー光の素晴らしい光特性を十分に臨床に応用できるよう、基礎と臨床双方の対話を推進することを目的として「レーザー医学の新たな展開を求めてー基礎と臨床の対話」を本学会のテーマとした。基礎と臨床の対話が可能なように司会や演者には基礎と臨床の両方の先生方に加わっていただいた。レーザー医学の発展を期し特別講演3題、注目すべき新たな分野での招待講演2題、会員の教育を目的とした教育講演4題、シンポジウム16テーマ91題、一般講演27題、総計127題の発表がなされた。各演題は活発な討論がなされ、本会のテーマである基礎と臨床の対話の推進がはかられた。懇親会では日本では唯一皇室御用である岐阜鵜飼の実演をご鑑賞いただき、千古の昔にタイムスリップしていただいた。

愛生会山科病院 加藤隆弘先生
よりの文章（原文のまま）

